

'91 広報

玉造

1 月号
No. 366



愛称を募集します！

水の科学館・親水公園完成予想図

新年のごあいさつ



町 長坂 本 常 藏

一九九一年の新年を迎え、年頭にあって町民の皆さまにごあいさつを申し上げます。

昨年は雲一つない快晴のもと初日の出を仰ぎ見、皆さまにとりましてはつつがなき一年を送られたことと存じます。こ

としも、一年間が幸福の年となりますようご祈念申し上げ、合わせて皆さまのご活躍を期待いたします。

昨年中は、町政に対しまして皆さまの格別なるご指導・ご鞭撻をいただき、無事推進することができましたことに、紙面をかりて厚くお礼申し上げます。

始まり、日本人初の宇宙飛行で幕が終るという、激動の変化の早さが目についた一年でありました。

一方、わが玉造町におきましては、ウォーターフロント開発の一環として計画した「水の科学館」と、約六十メートルのタワーの立つ「親水公園」が、それぞれ昨年の五月と十一月に着工し、現在急ピッチで工事を進めており、本年中にはこれらの外観も姿をあらわすものと存じます。完成後は、町のシンボル施設として観光事業の拠点となると同時に、町の活性化に大いに寄与するものと確信いたしております。

工業の振興を図る「上山鉾田工業団地」も、昨年十月に竣工した英国の大手化学メーカーI・C・Iジャパン株式会社をもつて、団地内の全企業が操業しており、地元雇用にも大いに役立っていることと

ある農業の振興を図ることはもとより、二十一世紀へ向けての工業振興として、新たな第二工業団地の造成が必要ではなからうかと考えております。

また、快適な生活を営む上で下水道整備は避けて通れない事業であり、昨年度より上宿など十九区を対象とした「公共下水道事業」に取りかかっております。長期間にわたる事業となりますので、皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

いま、農業を取りまく情勢は依然として厳しく、水田農業確立対策・農産物の輸入自由化・農業後継者問題等どれ一つとつてみても農家の皆さまには深刻です。私は、農家の皆さまの立場に立って問題解決の為に努力する所存でございます。そのほか、中小企業の育成や商店街の発展、高齢化社会を迎えての福祉施策の充実、生涯学習が叫ばれるなかでの教育施策等々、まだまだ町がかかえる施策は山積みしております。

私は、いままでの経験と実績をふるに活かして「明るく豊かな町民生活の実現」のために、更なる精魂を傾けて頑張つてまいる覚悟でございます。

最後に、皆さまのご理解、ご協力、ご支援を重ねてお願いすると同時に、ことし一年が玉造町にとりましては皆さまにとりまして、最良の年となりますようご祈念申し上げます。

新年のごあいさつ



町 議 会 議 長 貝 塚 國 男

明けましておめでとうございませう。平成三年の新春を迎え、町民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、日頃町議会に対するご理解とご協力をいただき深く敬意と感謝を申し上げます。

私ども町議会も皆様のご選任をいただきましてから早三年が過ぎましたが、その間限らない町の発展と町民福祉の向上を願い努力してまいりました。お陰をもちまして着実に発展の基盤を固めてまいりましたが、ここに新年を迎え、当町の一段の躍進を期するとき清新の気がみなぎるのを覚えます。

ご承知のとおり、現在の社会経済情勢

は、二十一世紀を目前に控え国際化、情報化、高齢化が急速に進行しつつあります。このような時にあたり、当町においても克服すべき多くの課題をかかえており、行政需要はその質、量ともますます複雑多様化するなど誠に厳しいものがあります。

私ども議決機関といたしましては、議会人としての責任を念頭に置き、執行機関と並列対等の立場を保ち、町民を代表する意志決定機関であるという基本理念のもとに、活力ある豊かな町づくりをめざして、今後さらに創意工夫を重ね、皆様のご期待にこたえるよう決意を新たにしておりますので、本年も相変らぬご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

水の科学館・親水公園の愛称を募集します

町では現在、霞ヶ浦大橋のたもとに「水の科学館」と「親水公園」の建設を進めております。これらの施設が、多くの町民の皆さんに愛され活用していただけるよう、親しみやすく個性ある愛称を募集いたします。どしどしご応募ください。

▶応募資格 どなたでも応募できます。

募集作品

①（仮称）水の科学館と親水公園の一体的名称……例えば「○○ランド」など。

②シンボルトワーの名称……例えば「○○○タワー」など。

③マスコット……例えば「○○ちゃん」「○○くん」（イラストで）など。

応募方法

①官製ハガキを使用し、1枚につき1点をお書きください。（一人何点でも応募できます。）

②愛称の意味、愛称作成の意図等を簡単に（ ）書きしてください。

③住所、氏名、年齢、職業（学校名）、自宅の電話番号を明記のうえ、役場企画商工課へ郵送またはご持参ください。

◀応募締切 平成3年2月28日（木）当日消印有効

◀あて先及び問い合わせ先

〒311-35 玉造町甲404番地
玉造町役場企画商工課（☎55-0111）

◀賞品 各部門ごとに、特選1点（10万円）・入選3点（2万円）と表彰状。

※特選及び入選作品が同一名称多数の場合は、抽選とします。

◀発表 平成3年4月上旬（予定）入選作品及び入選者を広報「たまつくり」4月号（予定）に掲載します。

▶著作権 入選作品は、玉造町に帰属し自由に利用させていただきます。

文化財をまちづくりの中心に活かそう

「県指定文化財「大場家住宅」並びに周辺整備事業企画委員会が設置」

一昨年の四月に県指定文化財を受けた「大場家住宅」の老朽化が進み、解体復元修理の必要性がでてきました。そこで、文化財の価値を損ねないで活用しようと「県指定文化財「大場家住宅」並びに周辺整備事業企画委員会」が、このほど設置されました。

委員会メンバーは、文化財の専門家をはじめ、教育関係者や周辺整備活用を考慮して各方面からの学識経験者で構成。昨年九月からの委員会も四回目を数え、各委員から企画案が出され最終的な検討段階を迎えています。

「大場家住宅」並びに周辺整備や町内に遺（のこ）された文化財の活用について、町民の皆さんからのご意見をお待ちしています。

県指定文化財「大場家住宅」並びに周辺整備事業の基本的な考え方

① 県指定文化財「大場家住宅」の保護保存と有効利用を基本に、このたびの整備事業が行われます。「大場家住宅」を取り囲む形で保存されてきた玉造城跡をはじめとする歴史的文化的遺産を、教育活動や文化活動として観光などの拠点とします。先人の築いてきた私たちの郷土玉造の歴史や香りの高い文化を顧みるとともに、豊かな自然を享受し後世への遺産としてばかりでなく、町民のこころの拠（よりどころ）とします。

② 郷土の文化遺産を収集保存し、町民の郷土理解のために活用しさらにこれらを後世に伝える場とする。

③ 玉造町の過去と現状をみつめ未来を創造する場とする。

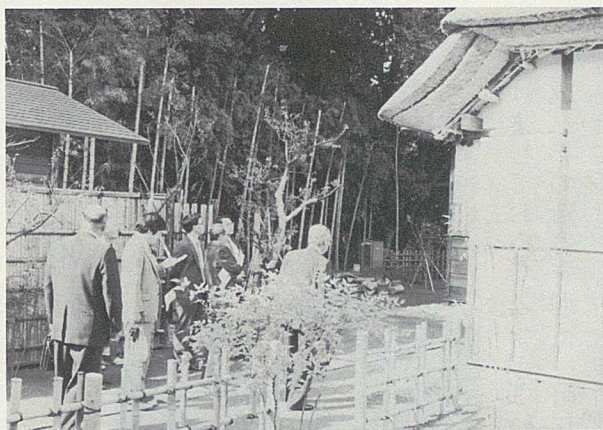
④ 町民の憩いとやすらぎ、そして知的レクリエーションの場とする。

⑤ 学校教育に役立つ場とする。

⑥ あらゆる町民のいろいろな利用に耐えられる魅力ある場とする。

⑦ 町民に町のシンボルとして誇りに思われ、しかも永く愛される場とする。

⑧ 他の文化財や観光資源とのネットワークを図り、その中核としての機能を持つ場とする。



(上) 千葉県指定有形文化財「旧河原家住宅」の視察
(下) 第3回委員会で筑波大助教授安田先生によるレクチャー「やわらかなまちづくりの思想と実践」

⑧ 目標
① 「大場家住宅」の文化財的価値を県民はじめ多くの研究

県指定文化財「玉造町酪農組合」が受賞

平成二年度の茨城県ばら賞に、町から「上山区」（代表飯田進）と「玉造町酪農組合」（代表北村秀夫）の二団体が選ばれ、ほう賞式が十二月三日に神栖町の鹿島セントラルホテルで行われました。

ばら賞は、豊かな郷土づくりのために貢献した団体に知事から贈られるほう賞。

「上山区」は、昭和五十七年から豊かで住み良い地域づくりを目指して、各種の清掃活動、スポーツ大会、その他有機肥料研究等の農業振興対策への取り組み、さらに学識経験者を助言者に迎えての懇談会等々、地域総ぐるみで活動を行っています。

その結果、地区の連帯感や郷土愛が強まり町の発展にも寄与しています。

一方「玉造町酪農組合」は、町の酪農家全員が加入し定期的に研修会や勉強会を開いて、酪農経営や乳質の向上に努めています。さらに、組合員の交流の場として家族ぐるみのレクリエーション活動にも取り組んでいます。その結果、乳牛改良で農林水産大臣賞受賞者を出し、後継者も育ち連帯感が強まる等、地域農業の発展に寄与しています。

表彰状を手にする上山区長（上）と町酪農組合（下）の皆さん



貴重な文化財を炎の魔の手から守ろう

文化財防火デー(1月26日)

昭和24年1月26日に法隆寺金堂が出火、世界の至宝といわれた内壁の12面に描かれた仏画の大半が焼損してしまいました。

この不幸な出来事を教訓とし、貴重な文化財を火災や震災、そのほかの災害から守るため、1月26日を「文化財防火デー」と定めています。

文化遺産は燃えやすい材質

文化財には、国が指定した国宝や重要文化財ばかりでなく、郷土の誇りでもある文化遺産がわたしたちの回りにはたくさんあります。お寺や神社などの建造物や仏像、絵画などの美術工芸品をはじめとして、古くから伝わる祭屋台などの民族文化財は、長い年月の間、われわれの祖先より守り伝えられてきた貴重な国民的財産です。

ところがこういった建造物のほとんどが木造であり、美術工芸品なども燃えやすい木や紙や布などで造られています。そのうえ、文化財は人家の密集地にあるものが多いため、常に火災の危険にさらされているといっても過言ではあ

りません。日本の歴史と文化の軌跡を示す文化財を、炎の魔の手から守ることは、わたしたち一人一人の願いであり、責任であるといえるでしょう。

火災の原因はちょっとした不注意から

特に冬場と春先は空気が乾燥し、火災の起きやすいシーズンです。大切な文化財を火災などの危険から守るため、次のようなことを心がけたいものです。

○喫煙・火気禁止区域内で、たばこを吸ったり火遊びをしたりするなどの行為はやめる。

○文化財周辺地域に住む人は、防災のための連絡を密にし、消防機関への通報、情報連絡を速やかに行える体制を整えておく。また、文化財周辺の環境の整備、整とんに努める。

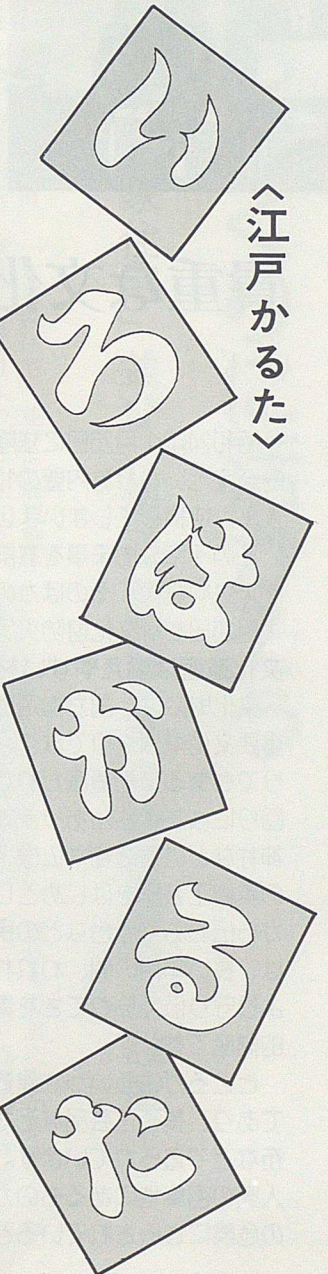
○文化財の関係者は、ふだんから自衛消防組織などの防災体制の整備強化に努める。

火災は、ちょっとした不注意が原因で起こることが多いのです。くれぐれも火の元にはご注意ください！





江戸かるた



い 犬も歩けば棒に当たる
うろちよろ歩きまわると、とんだ禍にあうことがあるとの意味と、くよくよ考えこまずに動きまわってれば、思いがけない幸福に出会うこともあるとの幸運説もある。「京かるた」は「一寸先は闇」

ろ 論より証拠
議論をしていいわるいをきめるとき、相手がなっとくするような証拠を示してやるのが最上の方法である。そんなことを言うなら「証拠を出せ」といった庶民の口論を想わせる。「論語読みの論語知らず」

は 花より団子
一般に「風流よりも実利にいた方がいい」というふうに解されている。子どもにとっては「風流よりも食欲」「針の穴から天のぞく」

に 憎まれっ子口には憚る
大阪かるたには「憎まれっ子世にはばかる」他人に好かれずにさらわれているような子が世間を恐れることな幅をきかす。「二階から目薬」

ほ 骨折り損のくたびれ儲け
いっしょうけんめい精を出して働くが、苦勞するばかりで、くたびれだけが残って徒勞に終わる。苦勞して疲れただけでなんの成果も得られない。「仏の顔も三度」

と 年寄のひや水
老人が老化している身

ち 塵も積って山となる
飛び散るような塵も積れば山となる。小さなものが積み重なると高きなものになるというたとえ。「地獄の沙汰も金次第」

り 律義者の子たくさん
おこない正しく、まじめに働く人には子どもが多いということ。「律義者」は、実直で誠実な人の意。「論言汗の如し」

る 盗人のひる寝
「盗人の昼寝もあてがある」が省略されて簡単に表わされたもの。悪事を働く者にも準備があるのだというふうな受けとめ方がなされている。「糠に釘」

を 老いては子に従う
年をとったら万事子どもにまかせて、子どもの意見に従って生きた方が安全である。「負うた子に教えられて浅瀬を渡る」

わ 割れ鍋にとじ蓋
こわれた鍋ととじた蓋とは、それなりにふさわしいなにごとも、似かよったものどうしの取り合わせの方がふさわしいのとたとえ。「笑う門には福来る」

か 可愛い子には旅をさせよ
本当に子供を愛するならば目先の愛情にとらわれず、子供に苦勞をさせることだとの意味。「蛙の面に水」

た 旅は道づれ世は情け
旅をするとき、道連れを得て互いに協力していけば心づよくもあり、旅がたのしくもなる。世の中を渡るにも人生の道連れを得て思いやりの心をもって仲よく暮らすことが大切。「立て板に水」

れ 良薬は口にいがし
よくきく薬はにがくて飲みにくいように、他人の忠言はききにくくても身のためになるということ。「連木で腹を切る」

そ 惣領の基六
最初に生まれた長男・長女はどうしても過保護のもとで育てられるから、ものごとにあくせくしないでおつとりと育つ。「袖の振り合せも他生の縁」

つ 月夜に釜を抜く
明るい月夜に、ゆだんして大切な釜を盗まれてしまった。明るい夜でも油断してはいけないという戒め。「月夜に釜を抜く」

ね 念には念をつかえ
よく注意する上にも、なお注意せよということ。「念には念を入れ」の方が普及している。「猫に小判」

な 泣く面を蜂がさす
「泣きつ面に蜂」と簡略化されてひろまった。不運が重なることをいう。「済す時の間魔顔」

ら 楽あれば苦あり
楽をすればあとで苦がまわってくる。その反対に、今苦勞しておけば、そのうちには必ず安楽な日が訪れる。「来年の事言えば鬼が笑う」

む 無理が通れば道理ひっこむ
真理にはずれたことが世の中に通るようになれば、正しいことがおこなわれなくなる。「馬の耳に風」

き ないうかつさや無知を風刺
「いわしの頭も信心から」

の 喉元過ぐれば熱さ忘るる
どんな苦しい事でもその時を過ごしてしまえば後はすっかり忘れてしまう。「のみと言わば嘘」

お 鬼に金棒
強いものがさらによい条件を得て強くなること。「鬼も十八」

く 臭いものに蓋
みつともない事がよそに知れないように一時おさえてだてをすること。「臭い物に蠅がたかる」

や 安物買いの銭失い
安物には良質なものが少ないから、買い損になつて銭を失うことになるという警告。「闇に鉄砲」

ま 一時的には相手に負けても、大局の上から見れば有利な結果になっている方がい

け 喧嘩過ぎての棒ちぎり
けんかの終わった後に棒切れ(棒ちぎり)を持ち出して役立たないという意味。「下駄と焼味噌」

ふ たぬ
手紙を書きたいが、字が書けないと、切ないなげきを表現

き 聞いて極楽見て地獄
聞くと見るとは大ちがいが悪いこと、実際は話より悪い意味で使われる。「義理と禪かかねばならぬ」

さ 三遍回って煙草にしよ
いまの夜警にあたるとしごと、きまりどおり三遍回ってから、たばこ(休憩の意)にしよという意。「竿の先に鈴」

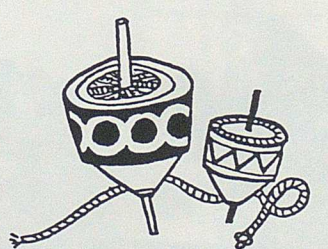
し 知らぬが仏
自分に対して悪口をいわれたとしても、それを知らなければ、仏様のようなおだやかな顔をして平気でいられる。「しわん坊の柿の種」

る 縁は異なもの
親子の縁・夫婦の縁・師弟の縁・前世の縁などさまざまだが、考えてみるとふしぎで、味いふかい。「縁の下舞」

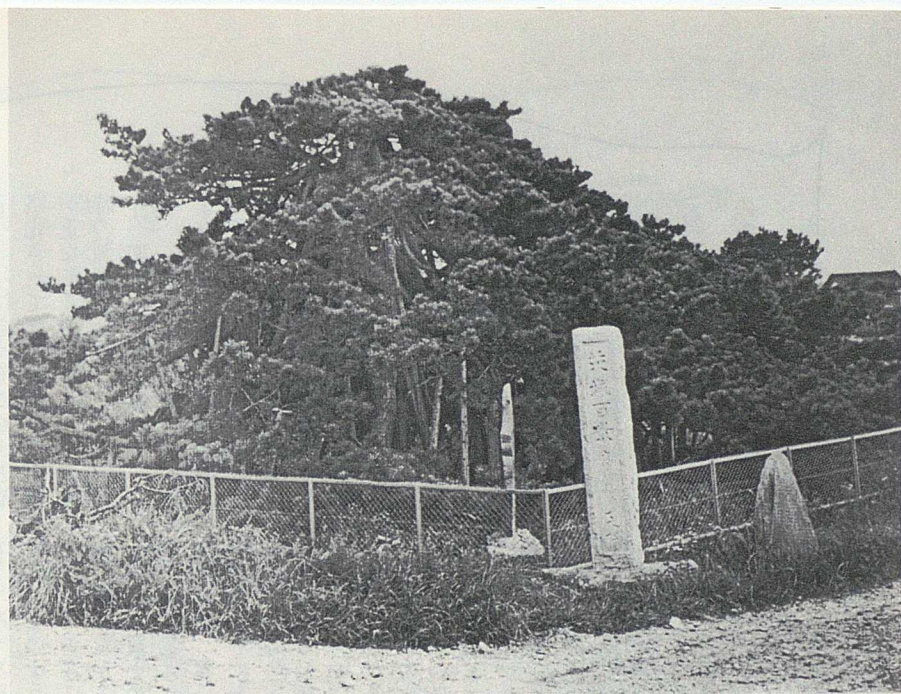
ひ 貧乏人は暮らしに追わ
れているので、ほかのことをする暇がない。「瓢箪から駒」

も 門前の小僧習わぬ経を
読む

油断大敵
気をゆるすことは失敗のもとになる意。「幽霊の涙」



お経を教えられたのではないが、自然に暗誦してしまうことのとたとえ。子供にとって生活環境の影響が大きい。「餅は餅屋」



枯死する前の高須の一本松

文化財散歩

⑮

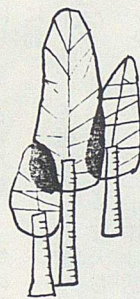
緑の文化財を探そう



「年の始めのためしとして：門毎に年神を迎えて一年の幸福と繁栄を祈るため門松を立てる。常磐の緑が長寿と慶事の象徴とされる松の縁起にあ

やかっ、年の始めに松にふれる。県指定の銘木高須の一本松が惜しまれながら枯死した。地区の有志が二代目を植栽さ

る。玉造町文化財保護審議会委員 野原 幸之助



れた。手賀の鳥名木家の巨松も、旧町村界の枳形並木の巨松群も消えた。浜の曲り松や桃浦の三本松など由緒ある松がすべて消滅した。さて、暖帯と温帯の接点で樹種に恵まれた本町には巨樹も多い。例えば芹沢道祖神のタブノキ、八木時ちり不動のヤマザクラ、浜のエノキ、新宿不動様のタブノキ、八幡平のスタジイ、西蓮寺のケヤキ、その他墓地や路傍の祠等のそばに貴重な巨樹が、案外お粗末になっている。

さいわいにも残されている巨樹は、町の永い歴史を語りかけてくれる記念碑でもある。ひとたび枯死したら緑の文化財は再び戻らない。マツの二の舞を踏まないようもう一度足下を見直して、町民の文化財を保全していきたいものである。

玉造町文化財保護審議会委員 野原 幸之助

ワイ、餅つきだ！

石崎学園の園児たちと親睦

石崎学園の子どもたちが毎年楽しみにしている「モチつき」が、昨年の暮十二月三日に玉造町泉の農村環境改善センターで行われました。いままでは、町の連合青年団と婦人会が慰問する形で行われていましたが、今回は子どもたちを玉造町に招待し、高校生会の皆さんも参加してモチつきやレクリエーションなどをして楽しい一日となりました。杵や臼を使つての昔ながらのモチつきに、子どもたちは目を輝かせ、実際に杵をもつ



さあモチツキだぞー



みんなでおもちの食事

平成

三年は未年です。羊は「おとなしい」

「柔順」群れになる」などのイメージがありますが、何よりわたしたちが実感できるのは、ウールのセーターや皮製品の肌ざわりと温かさです。

羊は紀元前六千年

ごろ、家畜化されたといわれています。馬が家畜化されたのが、紀元前三千、四千年ごろです。羊と人間の付き合いは、かなり長いことになりまし

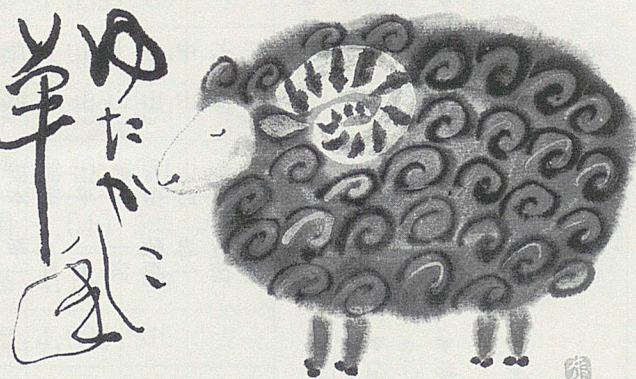
日本

には、羊の諺があまり多くありません。

すぐには思いつくところでは、「羊の皮を着た狼」「羊頭狗肉」くらいのもので、曲がりくねった

山道を「羊腸」と表現しますが、これはちよつと古臭い感じがしますね。では、なぜ羊に関する諺が少ないのでしょうか。西暦五九

今年 は 未 年



わなかったのでしょう。あまり繁殖しなかったようです。そのため、欧米のように諺が多くないのだろつといわれています。

さて、「一年の計は元旦にある」といいます。今年の目標を決め、「迷える羊」にならないよう、スタートを切りた

明治

の初期、政府は綿羊の飼育振興を試みましたが失敗。その後、軍服などの製造のために、羊の飼育が奨励されました。また、戦後は農家の副業として、多いときは百

万頭も飼育されていきました。しかし、現在の飼育頭数は、北海道や東北などを中心に、三万七千頭ぐらゐに過ぎません。最近では、全国各地で観光牧場などの整備が進み、子供たちが羊を見る機会が増えました。

羊毛は、天然繊維の人気上昇で、日本の需要が増えています。外国産が中心で、オーストラリアやニュージーランドなどから輸入しています。

データにみる日本人の暮らし

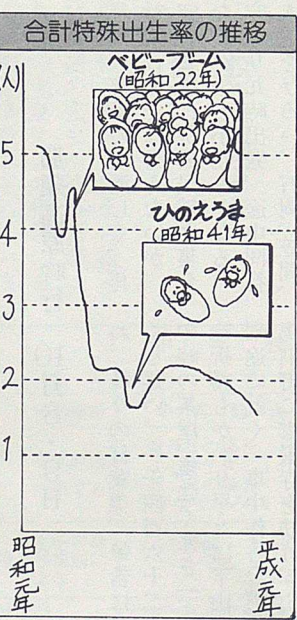
今年、成人式を迎える若者は、全国でおよそ百九十万人と推計されていますが、一方で、平成元年に生まれた赤ちゃん、約百二十五万人にとどまっています。一人の女性が一生の間に産む平均子供数合計特殊出生率）は、年々減少し、平成元年の統計でついに一・五七人となりました。戦後のベビーブーム時の四・五四人からみると約三分の一に減っていることになりまし

2000年後は人口1000人!?

出生率の急激な低下

少子高齢化、長い人生、多くなる高齢者が、幸せに暮らせる社会づくりの必要性が高まっています。

わが国の場合、平均二・一人程度の出生率が維持されないと、やがて人口の減少を招



平成三年茨城県農業基本調査に

ご協力ください

茨城県では、平成三年二月一日を調査期日として「平成三年茨城県農業基本調査」を実施します。ご協力をお願いします。

この調査は、茨城県統計調査条例に基づき、本県農業の実態をつかみ、農業経営の改善と農業行政施策を推進するための基礎資料を得ることを目的に実施するものです。

調査員さんが伺いましたら、よろしくご協力のほどお願いします。

▼玉造町の調査員さん

(敬称略)

〈調査区〉〈担当調査員〉

沖洲 幡谷 吉治
沖洲 赤塚 益雄
羽生 横田 清衛
羽生 鈴木 敏夫
羽生 井野場 弘
八木蒔 山崎 實
八木蒔 小沼 春雄
八木蒔 内藤新工門
浜 羽成 忠一
浜 関口 弘美
浜 島田 貞子
捻木 大曾根喜好

捻木 藤崎 勝美
芹沢 小曾根幹重
上 山 橋本 幸一
上 山 郡司 貢
上 山 仁平 一美
中 山 蛭川 一壽
中 山 石田 政男
若海 山口 忠一
若海 笹目 芳徳
谷 森作久兵衛
里 大和田義雄
内宿 荻沼 房次
横町 菊地 武男
加茂 藤田 勝善
上宿 田澤 良夫
川向 滝崎 良勝
高須 鈴木今朝男
下宿 川島 義之
柄貝 小松崎豊蔵

諸井 関口文太郎
横須賀 新堀 剛
泉 成島 佐男
緑ヶ丘 稲岡 美子
緑ヶ丘 重田 武爾
新田 堀田 秀男
竹の塙 龍ヶ崎三郎
竹の塙 飯田 広
舟津 高塚 勇
宿 宮内 昭
新 森内 利雄
新 熊谷 進
小座山 堀田 音吉
荒宿 安部 誠喜
荒宿 山口 みつ
藤井 田口 進一
藤井 真家 幸江
根古屋 関野 吉次
根古屋 郡司 信
根古屋 羽生 春芳
西谷 郡司 正明
西谷 田中 久元
西蓮寺 松金 文雄
西蓮寺 黒髪 保行
西蓮寺 齊藤 三郎
西蓮寺 関口 政雄

「国の進学ローン」
のご利用を

▼ご利用いただける方 高校、高等専門学校、短大、大学、大学院、専修学校に進学される方

る方の保護者
▼融資額 一進学者あたり
百万円以内
▼返済期間 大学等六年以内、高校・短大・専門学校等五年以内(交通遺児家庭および母子家庭の方は一年延長できます)

県の最低賃金が改定

茨城県最低賃金 1日 4,013円

1時間 502円

発行 2.10.13

産業別最低賃金		1日	1時間	効年月日
新産業別	鉄鋼業	4,592	574	2.12.28
	一般機械器具製造業	4,552	569	"
	電気機械器具製造業	4,552	569	"
	精密機械器具製造業	4,552	569	"
凍結	各種商品小売業	4,408	551	"
	食料品・飲料・飼料	4,040	505	63.11.18
	木材・木製品、家具・装備品	4,160	520	"
	パルプ・紙・紙加工品	4,080	510	"
分	出版・印刷・同関連産業	4,208	526	"
	窯業・土石製品	4,288	536	"
	機械・金属、自動車整備	4,192	524	"
	卸売・小売業(代理店・仲立業を含む)	4,224	528	63.12.29
卸売・小売業(飲食品小売業・飲食店を除く)		4,064	508	"

▼利率 年八・三%(固定)
▼保証 進学資金融資保証基金または保証人(一名以上)
▼返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス払い、ステップ返済の併用可能)(例:百万円で五年の場合は、毎月二万七千円)

ロータリー財団
奨学生を募集
外国で専門分野の勉強をしながら国際理解の親善使節として使命を果し得る青年男女に、選考の上奨学金が提供されます。

▼募集人員 五百人(茨城県からは十一人)依頼期間二年
▼応募資格 教育改革について関心があり、教育改革モニターとして仕事に熱意をもっている年齢二十歳以上の方。

平成三年度教育改革
モニターを募集

▼申込み先 国民金融公庫土浦支店(〒300土浦市中央)

▼種類 大学院課程奨学金、大学課程奨学金、職業研修奨学金、障害者教師奨学金、ジャーナリズム奨学金

▼募集人員 五百人(茨城県からは十一人)依頼期間二年
▼応募資格 教育改革について関心があり、教育改革モニターとして仕事に熱意をもっている年齢二十歳以上の方。

▼申込み先 鹿行教育事務所

学校を退職された
先生方へ

県では、新採の先生の指導及び新採の先生が校外研修に出た後の児童生徒の指導にあたる講師を多数募集しています。勤務条件は表のとおり。

勤務場所	小中学校		高等学校	
	県内小中学校	県内高等学校	県内小中学校	県内高等学校
勤務時間	常勤講師	非常勤講師	常勤講師	非常勤講師
	本採教諭に準ずる	・週3日の場合(小中学校) 1日8時間 ・週1日の場合(中学校のみ) 1日6時間	本採教諭に準ずる	・週3日の場合 1日8時間又は3時間 ・週1日の場合 1日6時間又は3時間
報酬等	本県の給与規則による	1時間 2,430円(見込み)	本県の給与規則による	1時間 2,430円(見込み)
	交通費 同上	1日 1,640円以内(見込み)	交通費 同上	1日 1,640円以内(見込み)

第二〇七回 俚謡教室

那須高原吟行 10月8・9日

八日、夜来の雨激しく、凡そ行楽日和とは言えないが、予定の顔触れが公民館に集合、心なしか雨も小止みとなる。予定通り九時出発、途中同行の人達をひろい、石岡、笠間、益子、宇都宮を経て北上、矢板にて昼食、後、沢観音に詣でる。

再び車中の人となり、窓外の景を眺めながら大子に着く。久慈川にかかるヤナ場にて、鮎料理に舌鼓を打ち三時半頃玉造町に到着、久方ぶりの吟行の旅を終わる。(青声記)

明けりや秋晴れ朝日を浴びて空にくっきり茶臼岳 藤娘 菩薩様にもあふれる慈愛 巡る地下道沢観音 房子

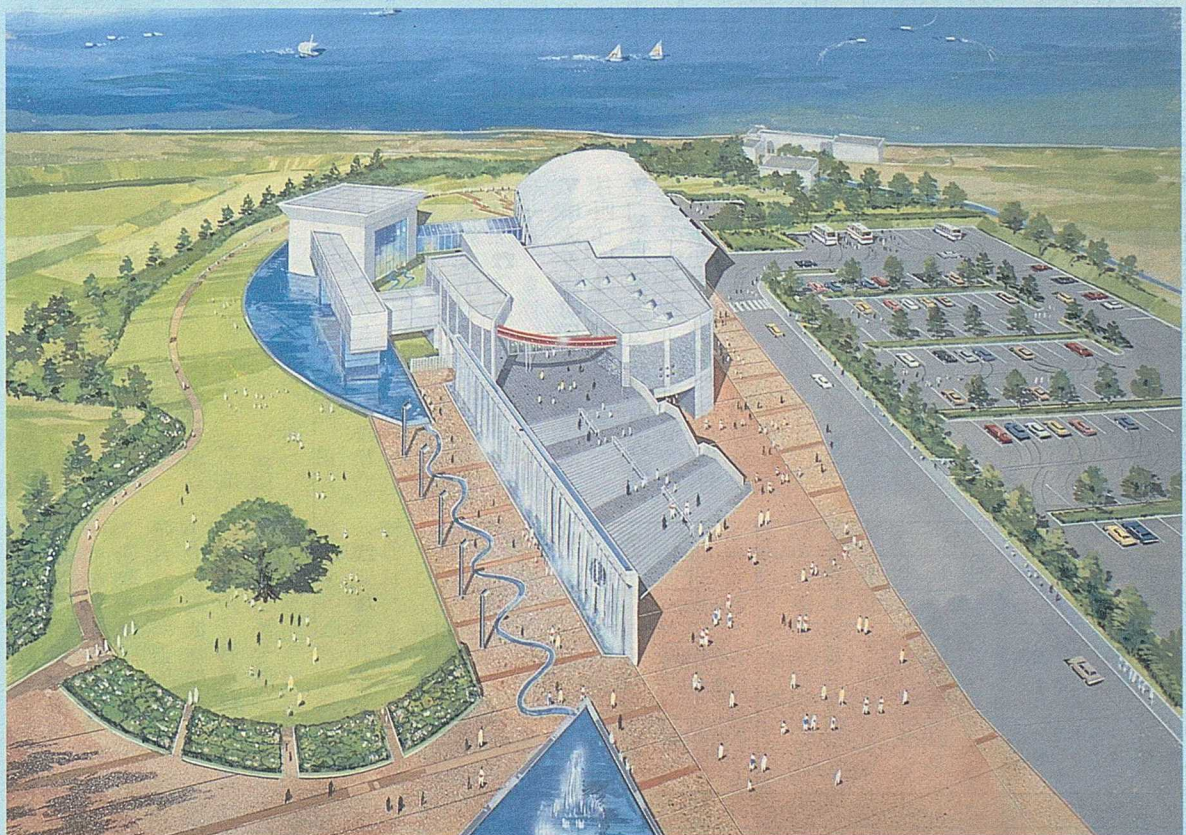
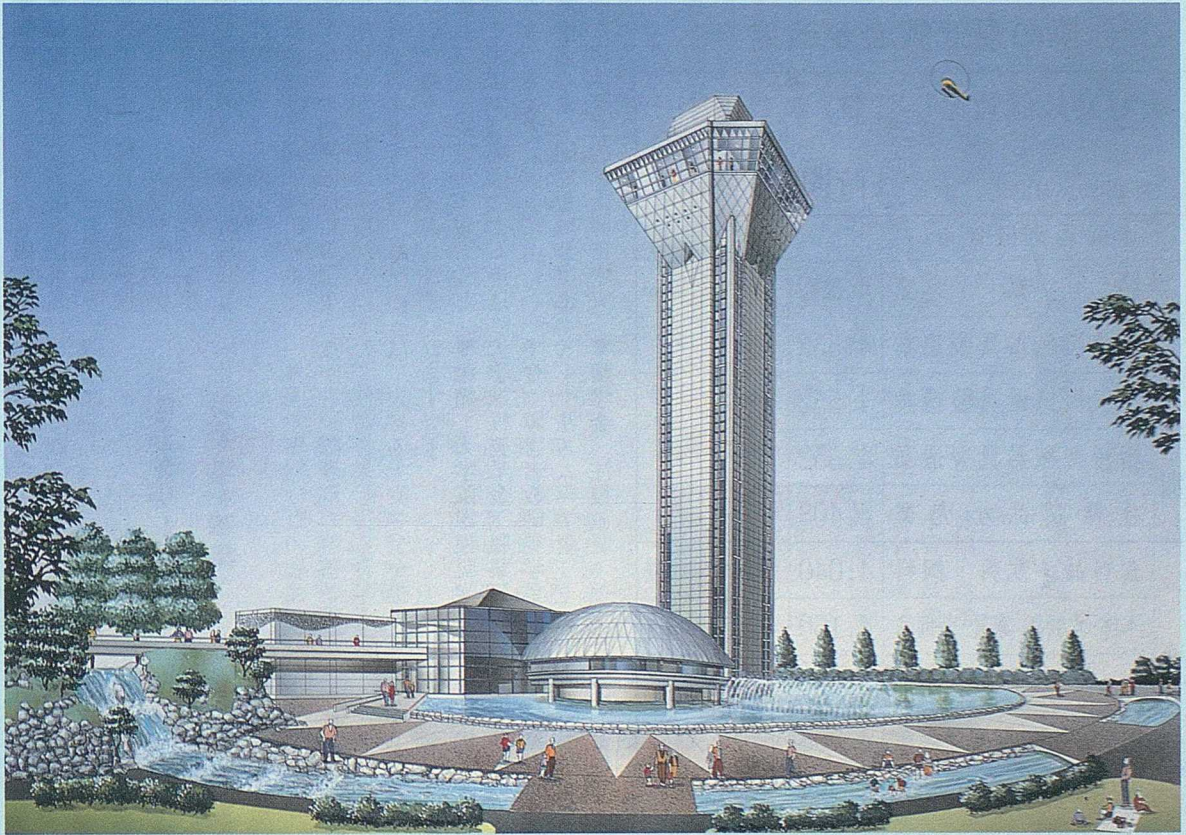
雨をお供に無事荷を解く 外 じゃ風泣く那須の山 久子 わめき散らした一夜の風 明けりや素直な秋の空 和代

外の嵐がお囃子がわり 宴た けなわ那須の宿 美代 沢の観音穴 あな尊と 如来 菩薩の寂光土 夢情 雨の黒磯芭蕉の跡を バスで たどった俚謡の旅 訥也

昨夜あれだけ泣いていた那須野 今朝はけろりと上機嫌 青声 夏の疲れを一気に落とす

ここは湯の宿那須の宿いなほ 雨が強くても那須岳みえぬ 満喜 摘めぬらんと雨無情 那須 過ぎた野分の朝空青く 秋扇 那須の牧場に駒の声

夜雨の風忘れるような 窓に 旭日の那須の宿 竹堂 一寸早い紅葉を尋ね 秋を 先取る作謡の旅 とくじ 晴れた那須岳屏風に据えて 夫婦筑波嶺顔を出す 幾代 佗を求めて那須野ヶ原を た どの芭蕉を偲ぶ旅 きみ



(上) 親水公園タワー完成予想図 (下) 水の化学館完成予想図